



## 【発行所】

独立行政法人国立病院機構 岩手病院  
 岩手県一関市山目字泥田山下48  
 Tel : 0191-25-2221  
 Fax : 0191-25-2157  
<https://iwate.hosp.go.jp/>  
 発行責任者 豎山 真規

## 創立80周年を迎えて

院長 豎山 真規



岩手病院は2022年10月30日に創立80周年を迎えました。当院のはじまりは、太平洋戦争中、負傷し帰還した多くの兵士のため各地に作られた厚生省外局軍事保護院傷痍軍人岩手療養所でした。戦後、厚生省に移管され国立岩手療養所として、結核の施設になりました。当時、年間死者数が10万人を超えるほど結核は蔓延しており、当院は800床を有するまでになりました。1956年の航空写真には10棟ほどの病棟が延々と廊下で繋がっている様子が記録されています。抗結核薬の進歩などによる結核患者数減少に伴い病床は縮小され、1999年をもって当院の結核病床は終了しました。1970年重症心身障害児・者病棟が開設されました。重症心身障害児・者をもつ親御さんを中心とした息の長い活動が国の施策を動かした結果、全国の国立療養所に重症心身障害児・者病棟が設けられたのです。1983年神経内科病棟、1984年にはリハビリテーションを開始しました。2004年国立病院、国立療養所は再編成され、独立行政法人に移行し、当院は重症心身障害児・者医療、神経難病医療の政策医療と、リハビリテーションを中心とする地域医療を柱として再出発しました。2016年免震構造の新病棟が完成し、病床250床（重症心身障害150床、神経難病50床、リハビリテーション50床）、障害7対1看護を導入し、現在の体制となりました。その時代の要請、国

の施策によって役割を変えながらも、この地で医療を担ってこられましたのは、患者さん、ご家族のご理解とご協力、地域の皆様、医療、福祉、行政機関のご支援の賜物と、深く感謝いたします。

求められる医療は常に変化しています。在宅医療、訪問看護、福祉サービスの充実に伴い、レスパイト入院を利用しながら自宅療養をされている難病患者さんが増えました。一方少子・高齢化が進行し、独居の高齢者も増加しています。このため疾患とともに、社会的・経済的な困難を抱えていらっしゃる方も少なくありません。また地震などの自然災害、新型コロナをはじめとする新興感染症など予測のつかないことも日々おきてきます。これからも、地域の関係諸機関と協力を深め、当院の役割を果たしていきたいと思えます。どうぞご支援ご指導のほど、お願い申し上げます。

玄関前のロータリーの植え込みの間に「傷痍軍人岩手療養所」と記された石がひっそりとあります。1942年開設時の門柱でしょう。80年間、常に患者さんがいて、どんな夜にも働いている医療従事者がいて、今日までバトンが繋がってきたことを改めて思います。苦しい時期も乗り越えてこられた先輩の職員の方々に敬意を表し感謝いたします。そして現在共に働いている職員の皆さんと、岩手病院が患者さん・ご家族に喜んでいただける病院、信頼していただける病院として発展していけるよう努力してまいりたいと思えます。



## 第40回東北学院大学SWE ～感動をありがとう～

療育指導室 保育士 鈴木 春奈

今年もあすなる病棟では、東北学院大学シンフォニック・ウインド・アンサンブル (SWE) の皆さんによる演奏会が、10月20日に行われました。長年に渡り続けてきた演奏会も、今回でなんと40回目です。昨年同様にコロナウイルス感染症対策として、学生の皆さんによる演奏映像を各病棟プレイルームで鑑賞する形での開催となりました。



演奏会はまず、全体演奏からスタート。吹奏楽定番のマーチング曲「The Spirit Of Pageantry」や最近流行したYOASOBIの「夜に駆ける」を披露してくださいました。続いてのアンサンブル演奏では、クラリネット四重奏による「情熱大陸」、フルート三重奏による「千と千尋の神隠しメドレー」。金打六重奏による、映画アラジンの「フレンド・ライク・ミー」、最後の曲は全体演奏による、T-SQUAREの「オーメンズオブラブ」。どの曲も学生さんが一生懸命、心を

込めて演奏してくださっている様子が伝わってきましたし、曲によって迫力やかっこよさ、優しさが表現され、それぞれ楽曲の世界観に引き込まれました。

また今回、演奏鑑賞後に学生の皆さんとリモート交流の時間を設け、あすなる3病棟と東北学院大学SWEをリモートで繋ぎました。患者さんはスクリーンに注目し、学生の皆さんからの自己紹介を聞いたりと、演奏の感想を直接お伝えしたりするなど、思い思いにリモートでの交流を楽しんでいました。

今回も、素敵な演奏に患者さんの笑顔がたくさん見られ、音楽の素晴らしさに職員も元気づけられ、感動しました。東北学院大学SWEの皆さん、素敵な時間を本当にありがとうございました。



## 国立病院総合医学会に参加して

事務部長 松永 浩二

10月7・8日 第76回国立病院総合医学会が熊本市で開催されました。現地での開催は3年ぶりとなり、全国から5千人弱の関係者が参加しました。

もちろん感染防止対策は厳重に行われており、参加者も充分注意していました。

テーマは Branding, Presence, Marketing ～選ばれるためには～ どうしたら患者さん、地域の皆さんから選ばれる病院になるのか、特別講演、企画シンポジウム、約1,700の一般演題発表など各セッションで活発な討議が行われ、当院からも10題の演題発表を行い、参加者は他施設の取組状況を聴き、大変勉強になったようです。

おかげさまで当院参加者に感染者は無く、無事帰ってきました。強行日程の方もいたようですが、名物飲食、お土産購入等で熊本市の経済活性化に大きく貢献したと思います(笑)。やはり現地に行き、対面でのやりとりが良いと感じました。

来年は広島市開催。コロナが一刻も早く終息し、現地で安心安全に参加できることを願うばかりです。

★ベストポスター賞受賞

中嶋 健太

普段、関わる事のないスタッフからも貴重な意見や質問を頂きました。今後の研究に反映させていきたいと思っています。ありがとうございました。



### 演題と発表者



#### 【口演】

在宅人工呼吸器患者に対する緊急医療手帳活用の取組み  
臨床工学技士 及川 秋沙

#### 【ポスター発表】

経管栄養を行っている重症心身障がい児(者)病棟における口腔アセスメントの効果口腔ケアアセスメントガイドとプロトコルを用いて  
看護師 糟川 歩

重症心身障がい者の経管栄養関連カルニチン欠乏が低アルブミン血症の主因になっているか?  
脳神経内科医長 今野 昌俊

つくるんです!～自助具作製による生活の変化～  
作業療法士 小松 朗子

筋萎縮性側索硬化症の長期入院患者が独居に至るまでの一事例  
～多職種・他地域との連携～  
医療社会事業専門員 鳥畑 桃子

重症心身障がい者病棟における失語症のある患者の行動変化  
～ユマニチュード技法を取り入れたケアの実践～  
看護師 中村 彩香

認知症ケアチームにおける薬剤師による薬学的介入を経験した二症例  
薬剤師 金野 美里

★筋強直性ジストロフィーを呈した患者に対しての長期HAL運用の経過報告  
理学療法士 中嶋 健太

麻痺側立脚期の安定化に着目し、長下肢装具による積極的なアプローチによって努力的な振り出しが改善した症例  
理学療法士 佐藤 一葉

立脚後期での蹴り出しを改善し、歩行速度向上・実用的な独歩獲得に至った一例  
理学療法士 西川 友貴



コロナに負けない！栄養管理室のお楽しみメニュー

栄養管理室 小野寺 弘恵 小山内 弥生

今年もあすなろ病棟の患者さんへお楽しみ弁当を、一般病棟の患者さんへは行事食を提供しています。さらに全病棟の患者さんへご当地メニューを楽しんでもらっています。



毎月行われるあすなろ病棟の誕生会は、ストロベリーの「デコレーションケーキ」にしました。地元『おかしの館マロン』さんに作ってもらっている生クリーム多めの特注ケーキは、患者さんに大好評です。また今年はハロウィン仕様のケーキをサプライズで作っていただきました。先生方の許可を得て経管栄養の患者さんを含め皆さんに楽しんでもらっています。

一般病棟の患者さんには毎月、行事食やご当地献立を提供しております。これからも安全・安心・おいしい食事の提供を栄養管理室一同頑張ります。



『5月お楽しみ弁当』

春のお楽しみ弁当はのり弁風にし、ピクニック感を味わえるよう工夫しました。普段と違う食事の提供に、患者さんから大変喜ばれました。沢山の笑顔と「おいしい！」の言葉をいただきました。



『4月お花見御膳』



『5月憲法記念日』



『6月水無月御膳』



『10月菊花御膳』



『愛媛・焼豚玉子飯』



『愛知・台湾ませそば』



『神奈川・サンマーメン』

職場紹介 — あすなろ4病棟 —

あすなろ病棟の中で、重症度・医療度・看護度の高い患者さんが多く入院している病棟です。患者さんがより良く快適に、楽しく過ごせるように病棟スタッフが多職種と連携し一丸となって取り組んでいます。

患者さんの重症度・医療度は高いのですが、ベッド上で過ごすのではなく積極的に車椅子へ移乗しています。療養生活に変化を持たせるために入浴日以外の活動で天気の良い日は散歩、音楽に合わせて歌を歌いながら体を動かしたり、アロマオイル



を使用した手浴などを行っています。また季節ごとのイベントや毎月の誕生会を行い患者さんの笑顔を引き出したいと考えています。

あすなろ4病棟看護師長 但木 淳子

## 外来診療担当医表 (令和4年12月1日現在)

診 療 科		月	火	水	木	金
脳神経内科	午前 (再来)	豎 山	工 藤 <small>※物忘れ外来、 頭痛など</small>	千 田		今 野
	午前 (新患)	今 野	阿 部	豎 山	千 田 ほか	豊 嶋
	午後	<small>※HAL外来 今 野 (第1、3、5週)</small>				<small>※リウマチ科 千 葉(実) (最終金曜)</small>
呼吸器内科		芦 野	櫻 井	芦野・森 <small>(禁煙外来)</small>	櫻 井	芦 野
内 科						佐 藤(良)
外 科		平 野 <small>予約者のみ</small>	平 野 <small>予約者のみ</small>		平 野	
小児科						<small>※重症心身障害 大 沼</small>
リハビリテーション科		佐 藤(智) <small>※ボトックス外来、 AGA外来など</small>			齋 藤 宮	
歯 科		佐 藤(敦)	佐 藤(敦)	佐 藤(敦)	佐 藤(敦)	
※予約に関するお問い合わせは、下記の時間帯にご連絡ください。 ○月・水・木・金曜日のお問い合わせ受付時間 14:00~16:00 ○火曜日のお問い合わせ受付時間 15:00~16:00 ※脳神経内科(新患)は、原則、予約制になります。 ※専門外来は、すべて予約制です。				<small>※心療内科</small> 伊 藤  <small>※消化器内科(第3週)</small> 仙台医療センターから  <small>※皮膚科</small> 東北大学から	<small>※アレルギー科</small> (第4週 10:00~14:30) 佐々木 ◎1月から第3週に変更	<small>※循環器内科</small> 洪 谷 (第1、3週)

### 新職員紹介 ①出身地 ②好きなこと ③何か一言 (令和4年10月1日採用)

新たに岩手病院に採用された職員です。どうぞよろしくお祈りします。

とよしま まさや  
**豊嶋 昌弥**  
脳神経内科医師

①秋田県秋田市 ②ランニング、自転車、ゲームなど ③ALSなどの神経変性疾患の診療に力を入れて、地域の医療に貢献できればと思います。

さとう くみ  
**佐藤 久美**  
療養介助員

①岩手県一関市花泉町 ②クラシック音楽を大きな音で聴くこと ③どんな時でも「笑」を絶やさずに居たいです。座右の銘は「笑う門には福来たる」です。

よねた じゅんこ  
**米田 順子**  
療養介助員

①岩手県一関市萩荘 ②寝ること ③ご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、早く仕事に慣れるように頑張ります。

いわぶち なつみ  
**岩渕 奈津美**  
療養介助員

①岩手県一関市滝沢 ②体を動かすこと、子供の追っかけ ③夫、子供、犬 合わせて7人家族。次男受験でデリバリー中... 子供の追っかけ楽しんでます。

### 人事異動

- 【令和4年7月31日付】辞職  
山本 由香 看護師
- 【令和4年8月31日付】辞職  
佐々木 春奈 看護師  
渋谷 純子 看護師
- 【令和4年10月1日付】採用  
豊嶋 昌弥 脳神経内科医師  
佐藤 久美 療養介助員  
米田 順子 療養介助員  
岩渕 奈津美 療養介助員
- 【令和4年10月31日付】辞職  
佐藤 雅依瑠 看護師



**【編集後記】** 10月に新型コロナウイルスの感染拡大がようやく落ち着きはじめ、各地域で全国旅行支援を期に旅をする方も増えたさなか第8波突入でまたまた増加傾向。そんな中、入院患者さんに旅気分を楽しんでもらおうと今年も栄養管理室で「ご当地巡り」が企画されています。秋田「横手焼きそば」・宮城「はらこ飯」など、入院食とは思えないバリエーションでとっても美味そう。おいしいものが沢山の秋ですが、暴飲暴食とウイルスには気を付けて晩秋、初冬を楽しみたいものです。 (H.M)